

## 横浜市と国際的スタートアップ支援機関Start 2 Groupが MOUを締結しました

横浜市では、横浜経済の成長発展に向けて、その担い手となるスタートアップの国内外からの誘致や支援に力を入れています。

本年7月に山中 竹春 横浜市長が、ベルリンで行った企業誘致セミナーの場で、スタートアップ支援機関 German Entrepreneurship GmbH のCEO と面会したことを機に、連携の話が進み、本日、同社のグループ会社でアジアを統括するStart2 Group Pte. Ltd. (前 German Entrepreneurship Asia Pte. Ltd.) の日本法人である Start2 Group 株式会社と日本の自治体として初となるMOU (覚書) を締結しました。

今後、海外スタートアップの横浜への誘致や、双方の支援するスタートアップのグローバル展開に関して、両者は連携して取り組んでいきます。

### 1 MOUについて

#### (1) MOU締結式

- ・日 時：令和5年12月13日(水)
- ・出席者：山中 竹春 横浜市長

Start2 Group 株式会社 代表取締役 Claus Karthe (クラウス・カルテ) 氏

#### (2) MOUの主な内容 ※詳細は別添「覚書」をご参照ください。

- 海外スタートアップ誘致に向けたイベントの共催・支援
  - ・スタートアップ支援プログラム (German Accelerator) の横浜開催
- 双方のスタートアップ育成支援プログラムへの参加促進・広報協力
  - 【対象となるプログラム・イベントの一例】
  - ・スタートアップや中小企業の新規市場開拓サポートプログラム
  - ・投資家とスタートアップのマッチングイベント
  - ・イノベーション創出を推進するイベント
- 個別のスタートアップに対するグローバル展開支援
  - ・双方が支援するスタートアップのグローバル展開に関する情報提供

### 2 締結式の様子



※画像データをご要望の場合は、お問合せ先までご連絡ください。

裏面あり

(参考) Start2 Group について

- ・Start2 Group は、世界の様々な地域のスタートアップを対象に、海外への事業拡大支援プログラム

(German Accelerator) をはじめ、投資家とのマッチングなど、多様なプログラムを実施している国際的スタートアップ支援機関です。2008年の設立以降1,100社以上のスタートアップを指導し、DAX 上場企業や中小企業のために、500を超えるイノベーション・プロジェクトを成功させてきました。

- ・シンガポールに本社を持ち、ヨーロッパ、アジア等合計8か国にオフィスを構え活動しています。
- ・令和5年8月に日本法人「Start2 Group 株式会社」を設立しました。

# Start2 Group

|                                    |
|------------------------------------|
| <b>お問合せ先</b>                       |
| 経済局国際ビジネス課長 森井 藍子 Tel 045-671-2576 |

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

## MEMORANDUM OF UNDERSTANDING

This Memorandum of Understanding (“MOU”) is made on 13th of December, 2023.

### **Between:**

The City of Yokohama, represented in this act by Dr. Takeharu Yamanaka in his capacity as Mayor of the City of Yokohama, with address at 6-50-10, Hon-cho, Naka-ku, Yokohama, Japan (hereinafter referred to as “City of Yokohama”).

### **and**

Start2 Group K.K. represented in this act by Claus Karthe in his capacity as CEO with office at 3F Allamanda Work Court Aoyama, 2-7-13 Kita Aoyama, Minato-ku, Tokyo 107-0061, Japan (hereinafter referred to as “Start2 Group”).

Start2 Group and City of Yokohama may be referred to individually as “Party” or collectively as “Parties”.

**Section 1: Purpose.** The purpose of this MOU is to outline potential areas of collaboration between the Parties to advance innovation, promote startup ecosystems and support tech startups to scale across borders.

The Parties shall use reasonable efforts to collaborate and support each other at no cost, provided always that each Party reserves the right to charge a fee where fulfilment of the responsibilities listed below incur material or significant expense, and the relevant Party shall be compensated accordingly as agreed by all Parties prior to providing such paid support. All Parties shall at all times ensure that the responsibilities listed below are not conflicting with each Party’s existing programs or any other engagements. For the avoidance of doubt, each Party shall only use such efforts as are reasonable subjective to their abilities and shall not be required to incur any material expense in connection with the below responsibilities.

Possible collaborations include but are not limited to the following:

- 1.1 *Foster the collaboration and facilitate the exchange between startups and local companies.* For that, the Parties could co-host or support each other’s events, co-produce articles on the latest developments in startup ecosystem and technology innovation, connect relevant innovation and tech stakeholders, etc.
- 1.2 *To promote or support each other’s startup development programs.* For that, the Parties could promote each other’s startup support programs to their respective networks to encourage more startups to participate in each other’s programs. The Parties could also co-produce articles or share each other’s articles about the attractiveness of each party’s supported regions to encourage cross-border expansion.

- 1.3 *To promote or support each other's individual startups.* For that, the Parties could support each other's individual startups through the network to encourage their cross-border expansion.

**Section 2: Communication.** The timing and nature of any public communication related to this MOU will be agreed upon by the Parties prior to its release.

**Section 3: Duration and Termination.** This MOU shall commence upon signature by both parties and shall remain in force for a period of two years unless terminated earlier without cause by either party with two month written notice.

**Section 4: Amendment.** This MOU may only be amended in writing at any time as decided and agreed upon with the mutual consent of the Parties.

**Section 5: Non-Binding Nature.** It is expressly stated that this Memorandum of Understanding is not intended to be legally binding and that, if the Parties aim to create binding obligations, they should be set forth in an independent written agreement, signed by duly authorized representatives of both of them. Likewise, it is hereby established that any difference that may arise from its interpretation or application must be jointly resolved by the Parties.

IN WITNESS whereof the Parties hereto have caused this MOU to be duly executed on the day and year first mentioned above.

---

**Signed for and on behalf of  
City of Yokohama**  
Dr. Takeharu Yamanaka  
Mayor of the City of Yokohama

---

**Signed for and on behalf of  
Start2 Group K.K.**  
Claus Karthe  
CEO of Start2 Group

# 覚書

本覚書は、2023年12月13日に締結される。

横浜市中区本町6-50-10に住所を有する横浜市長 山中竹春が代表を務める横浜市（以下、「横浜市」）と

東京都港区青山2-7-13 アラマンダワークコート3階に住所を有するクラス・カルテが代表取締役を務める Start2 Group 株式会社（以下、「Start2 Group」）の間で締結される。

Start2 Group と横浜市は、個別に「当事者」、合わせて「当事者ら」という。

## 第1節 目的

本覚書の目的は、イノベーションを促進し、スタートアップエコシステムを促進し、国境を越えて規模を拡大する技術系スタートアップ企業を支援するために、当事者らで協力する可能性のある分野を概説することである。

当事者らは、互いに無償での連携・支援することに対して適切な努力をし、下記を行うにあたり、莫大な費用がかかる場合は、各当事者は費用を請求する権利を持ち、有償のサポート提供前に合意のもとそれに応じて補償する。当事者らは、以下の責務が、各当事者の既存のプログラムまたはその他の業務と矛盾しないことを常に確認するものとする。疑義を避けるため、当事者らはその能力に照らして主観的に適切な努力のみを行うものとし、以下の責務に関連していかなる重大な費用も負担することを要しないものとする。

下記の内容に限定されないが、これらの協力の可能性が含まれる：

- 1.1 スタートアップ企業と地元企業の連携と交流を促進する。そのために、当事者らはお互いのイベントの共催または支援し、スタートアップエコシステムやテクノロジーイノベーションの最新動向に関する記事の共同制作、関係するイノベーションや技術利害関係者等の紹介がある。
- 1.2 お互いのスタートアップ育成プログラムの促進、支援をすること。そのために当事者らはお互いのスタートアップ育成プログラムをそれぞれのネットワークで宣伝しお互いのプログラムへスタートアップが参加するよう奨励する。また、当事者らは海外進出を促進するために当事者らが支援する地域の魅力に関する記事の共同制作や、お互いの記事を共有する。
- 1.3 お互いの個々のスタートアップを促進または支援する。そのために、当事者らは、ネットワークを通じお互いの個々のスタートアップの海外進出を支援する。

## 第2節 コミュニケーション

本覚書に関連する公的なコミュニケーションのタイミング及び性質は、その発表前に当事者らによって合意する。

## 第3節 期間及び終了

本覚書は、当事者らが署名した時点で発効し、どちらか一方の当事者が2ヶ月前に書面で通知し理由なく早期に終了しない限り、2年間効力を有するものとする。

## 第4節 修正

本覚書は、当事者らの相互同意により決定され合意された場合に限り、いつでも書面によって修正することができる。

## 第5節 拘束力のない性質

本覚書は法的拘束力を有するものではなく、当事者らが拘束力のある義務を生じさせることを目的とする場合は、当事者らの正当な権限を有する代表者が署名した独立した書面による合意に定めるべきであることを明示する。同様に、本覚書の解釈または適用に起因するいかなる相違も、当事者らが共同で解決しなければならないことをここに明記する。

その証として、当事者らは、本覚書を上記の日時において正式に締結した。

---

署名 横浜市

山中 竹春

横浜市長

---

署名 Start2 Group 株式会社

クラウド・カルテ

代表取締役